

Soo-Man Lee総括プロデューサー、サウジアラビア文化部長官と歓談 CTシステムを活用したサウジPOPプロデュース・オーディションで現地アーティスト発掘へ

SM ENTERTAINMENT Soo-Man Lee総括プロデューサーは6月8日午後、韓国ソウルの聖水(ソンス)にあるSM ENTERTAINMENT本社を訪問したサウジアラビアのバドル・ビン・アブドラ・ビン・ファルハン・アルサウド(Badr bin Abdullah bin Farhan Al-Saud)文化部長官と歓談を行った。

この日の歓談は3月にリヤドで結ばれたサウジアラビア文化部との縁により実現したもので、バドル・ビン・アブドラ・ビン・ファルハン・アルサウド文化部長官は、今回の訪問で、K-POPの先駆者であるSoo-Man Lee総括プロデューサーと直接対面した。ラカン・イブラヒム・アルトゥク(Rakan Ibrahim AlTouq)文化・国際関係総括等、サウジアラビア政府要人も同席した。

特に、Soo-Man Lee総括プロデューサーとバドル長官は、サウジアラビアの文化産業発展のために協力する方案について深い議論を交わした。

Soo-Man Lee総括プロデューサーは「私が構築したCT(Culture Technology)システムを活用したサウジポップ(S-POP)をプロデュースし、サウジアラビアの有能な人材をグローバルスターとしてプロデュースすることを協業できる方案をともに模索することを期待している。サウジアラビアの若者たちが楽しめる音楽エコシステムの構築に寄与したい」と明かし、バドル長官は積極的な歓迎の意を表した。



©SM ENTERTAINMENT CO.,LTD

また、この日ふたりは、サウジアラビアでSMのグローバルコンサートブランドであるSMTOWN LIVEの開催をはじめ、サウジアラビアの制作会社との協業による映像コンテンツとフェスティバルイベント制作、一年中行われる音楽イベントとフェスティバルを開催できる会場(TOWN)づくりなど、SMとサウジアラビアが共同で実施する文化産業プロジェクトについても意見を交わした。



©SM ENTERTAINMENT CO.,LTD

さらに、Soo-Man Lee総括プロデューサーは、サウジアラビア文化産業の成長に寄与できるメタバース都市建設についてのアイデアも議論し、「メタバースと、現実のフィジカル世界で、世界中の若者たちが交流を楽しめる空間を一緒に作ることができる。例えば、文化と歴史を扱った博物館をメタバース上に建設すれば、実際の博物館にも大きな関心が寄せられるだろう」というビジョンを明かした。これに対しバドル長官は大きな関心を示し、関連した議論を続けていくこととした。

これ以外にもこの日、バドル長官をはじめとするサウジアラビア政府要人がSoo-Man Lee総括プロデューサーが構築した文化技術CTシステムに関心を見せると、Soo-Man Lee総括プロデューサーは、SM本社内のLEDメディアウォール、レコーディングスタジオなど社屋全体を自ら案内し、サプライズでBoAとの対面も行われた。



©SM ENTERTAINMENT CO.,LTD

また、Soo-Man Lee総括プロデューサーは2019年サウジアラビアの超大型エンターテインメント都市建設事業「キディヤ(Qiddiya)プロジェクト」で、アジア唯一のアドバイザーとして招待され、サウジアラビアの持続的な関心で今年3月にはサウジアラビアのリヤドを訪れ、ファイサル・アル・イブラヒム(Faisal F. Alibrahim)企画財政部長官、ハイファ・ビント・モハメド・ファイズ(Hamad bin Mohammed Fayeze)文化次官など政府省庁の要人と会い、SM CTシステムの現地進出、メタバース市場や未来文化のビジョンについて深く議論を交わした。



©SM ENTERTAINMENT CO.,LTD

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ストリームメディアコーポレーション エンターテインメント本部

TEL: 03-6809-6131 FAX: 03-6809-5804

E-mail: entertainment@streammedia.co.jp